

JP137 烏帽子島 (えぼしじま)

福岡県：志摩町

位置	N 33° 41′ E 129° 59′
----	----------------------

面積	1ha
----	-----

環境構成【島嶼】

烏帽子島は、福岡県糸島半島の北西部に位置する岩礁からなる孤島である。平地は灯台の施設の周りだけであり、四方は断崖になっている。また、植物相は貧困でヒゲスゲやイソヤマテンツキなどが島の上部に生えるのみで、樹木などはみられない。冬期は、島の周辺でウミウなどが見られるが、留鳥として生息する鳥類はごく少ないと思われる。カンムリウミスズメは石垣の隙間やヒゲスゲが生える場所の窪地などで繁殖している。尚、烏帽子島鳥獣保護区の名称で特別保護区として福岡県により管理されている。



写真提供：田村耕作

選定理由

A1	カンムリウミスズメ
----	-----------

A4ii	カンムリウミスズメ
------	-----------

保護指定

サイトの全域（90%以上）に法的な担保がある

<保護指定の内容>

県指定鳥獣保護区（烏帽子島）

保全への脅威

- ・釣り人の上陸に伴い侵入したドブネズミによる、カンムリウミスズメの捕食
- ・水質汚染による餌生物の減少

鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・ IBA サイトにおける重要な鳥類（IBA 選定基準種）の個体数の変化
不明
- ・ IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：無

- ・ IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化：
変化はない
- ・ IBA 選定基準種の生息環境：
良好（全域、もしくは 90%以上が最適の状態）

保全活動

なし（この島には、灯台が設置されており、海上保安庁が管理している。）

見られる鳥

冬期は、島の周りでウミウ、ヒメウ、カモメ類などが見られる。春と秋の渡りの時期には少数の渡り鳥が立ち寄る。カンムリウミスズメの繁殖期には、島の周辺で本種を見かけることもある。また、ハヤブサが崖地で繁殖をおこなう。

関連団体・自治体・施設等

- ・ 日本野鳥の会 福岡支部

N

烏帽子島
Eboshi-jima Is.

芥屋の大
Keya-no-O

仏崎
Hotoke-zaki Cape

姫島
Hime-jima Is.

姫島港FT
Himeshima Port Ferry Terminal

志摩
Shi

神生島
Kashiwa-jima Is.

だいにゆ
Dainyu Sta.

相賀
Oka

串崎
Kushi-zaki Cape

しかか
Shikaka Sta.

鹿家IC
Shikaka

大島
O-shima Is.

高島
Taka-shima Is.

二丈鹿家IC
Niyo Shikaka

浮嶽
Mt. Uki-dake

805.1m

0 1.25 2.5 5 キロメートル

にしからつ
Nishi-karatsu Sta.

Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeBCo, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community